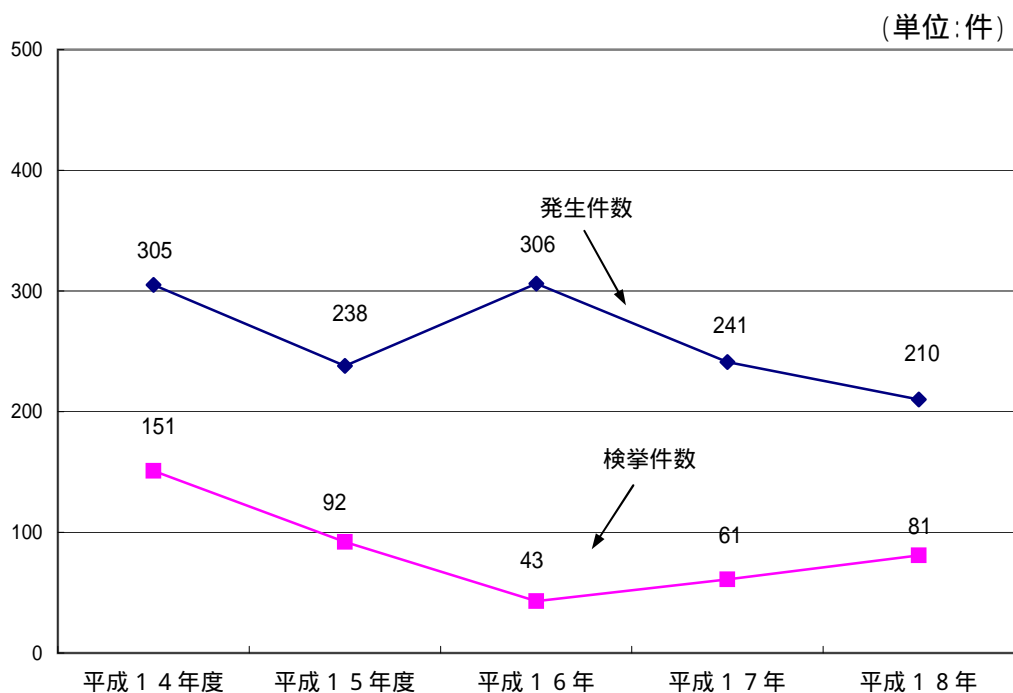


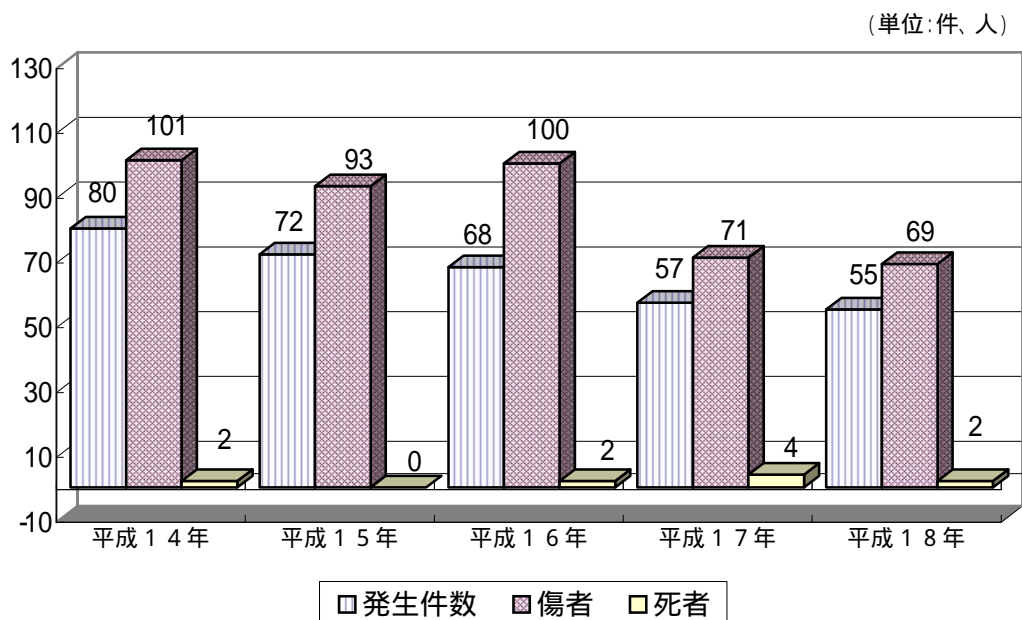
第 10 編 警 察 ・ 消 防

刑法犯発生検挙数



平成 16 年度より年度から年次へ変更。

交通事故発生件数



1. 刑法犯発生検挙数

単位：件、%

区 分	平成 14 年度			平成 15 年度			平成 16 年			平成 17 年			平成 18 年		
	発生 件数	検挙 件数	検挙 率	発生 件数	検挙 件数	検挙 率	発生 件数	検挙 件数	検挙 率	発生 件数	検挙 件数	検挙 率	発生 件数	検挙 件数	検挙 率
総 数	305	151	49.5	238	92	38.7	306	43	14.1	241	61	25.3	210	81	38.6
凶悪犯総数	3	3	100.0	2	2	100.0	5	4	80.0	1	1	100.0	2	2	100.0
殺 人	2	2	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0	0	0	-	0	0	-
強 盗	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	0	0	-
強 姦	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1	1	100.0
放 火	0	0	-	0	0	-	2	1	50.0	0	0	-	1	1	100.0
窃 盗	233	111	47.6	162	69	42.6	200	17	8.5	153	44	28.8	132	56	42.4
粗暴犯総数	22	22	100.0	14	11	78.6	15	13	86.7	7	4	57.1	10	10	100.0
暴 行	3	3	100.0	4	3	75.0	3	3	100.0	3	1	33.3	5	5	100.0
傷 害	15	15	100.0	8	6	75.0	10	8	80.0	3	2	66.7	3	3	100.0
脅 迫	2	2	100.0	-	-	-	-	-	-	1	1	100.0	0	0	-
恐 喝	2	2	100.0	2	2	100.0	2	2	100.0	0	0	-	2	2	100.0
知能犯総数	9	8	88.9	4	2	50.0	15	1	6.7	18	3	16.7	13	3	23.1
詐 欺	4	3	75.0	3	1	33.3	13	0	0.0	17	2	11.8	13	3	23.1
横 領	2	2	100.0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	0	0	-
偽 造	3	3	100.0	1	1	100.0	2	1	50.0	1	1	100.0	0	0	-
風俗犯総数	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
賭 博	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-
わいせつ行為	1	1	100.0	1	1	100.0	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
その他の刑法犯	37	6	16.2	55	7	12.7	69	6	8.7	61	8	13.1	52	9	17.3

平成16年度より年度から年次に変更。

資料 根室警察署

2. 非行少年罪種別検挙補導状況

単位：件

区 分	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
総 数	14 (1)	16 (3)	13	17 (3)	17 (1)
犯罪少年検挙数	14 (1)	16 (3)	7	10	15 (1)
特 別 法 犯	-	-	2	1	-
窃 盗	6	11	4	6	11 (1)
暴 行 ・ 傷 害	7 (1)	2	-	-	2
そ の 他	1	3	1	3	2
触法少年補導数	-	1	6	7 (3)	2

() は内数で女子分である。

資料 根室警察署

3. 交通事故発生件数

単位：件、人

区 分	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年
発生件数	80	72	68	57	55
死者	2	-	2	4	2
傷者	101	93	100	71	69

資料 根室警察署

4. 月別交通事故発生件数

単位：件、人

年次	区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
14	発生件数	80	7	5	4	8	3	2	5	6	13	9	7	11
	死者	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	傷者	101	9	5	4	10	3	2	10	11	15	11	8	13
15	発生件数	72	7	4	3	9	6	3	6	8	6	2	8	10
	死者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	傷者	93	9	5	4	10	9	3	6	11	8	4	8	16
16	発生件数	68	4	5	3	8	5	4	6	10	2	5	6	10
	死者	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	傷者	100	4	10	3	10	6	5	19	14	2	6	8	13
17	発生件数	57	3	2	5	4	2	2	6	6	9	3	9	6
	死者	4	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
	傷者	71	5	2	5	4	4	2	7	7	13	5	10	7
18	発生件数	55	3	8	2	2	3	5	5	6	4	7	3	7
	死者	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	傷者	69	4	7	4	6	3	6	6	6	5	10	4	8

資料 根室警察署

5. 時間別交通事故発生件数

《平成18年》

単位：件、人

時間	区分	発生件数	死者数
総	数	55	2
0時	～ 2時	-	-
2	～ 4	2	1
4	～ 6	0	-
6	～ 8	0	-
8	～ 10	6	-
10	～ 12	10	-
12	～ 14	8	-
14	～ 16	9	-
16	～ 18	12	-
18	～ 20	5	-
20	～ 22	2	-
22	～ 24	1	1

資料 根室警察署

6. 原因別交通事故発生件数

《平成18年》

単位：件、人

原因	区分	発生件数	死者数
総	数	55	2
ブレーキ・ハンドル不適		3	-
前方不注意		21	1
一時不停止		3	-
後方不確認		5	-
飲酒		-	-
徐行不履行		-	-
動静不注視		1	-
安全不確認		14	-
高速走行		2	1
信号無視		2	-
居眠り		1	-
その他		3	-

資料 根室警察署

7. 年齢別交通事故発生件数

《平成18年》

単位：件、人

時間	区分	発生件数	死者数
総	数	55	2
20歳未満		3	-
20歳代		15	1
30歳代		3	-
40歳代		7	-
50歳代		16	-
60歳代		4	-
70歳代		7	1

資料 根室警察署

8. 事故類型別件数

《平成18年》

単位：件、人

原因	区分	発生件数	死者数
総	数	55	2
歩行者対車		6	-
自転車対車		3	-
車両単独		5	2
車両相互		41	-
正面衝突		5	-
追突		19	-
出合頭		12	-
その他		5	-

資料 根室警察署

9. 市民交通共済加入状況

各年度末現在 単位：人

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
総数	21,430	20,428	19,949	19,691	18,098
一般	16,269	15,701	15,297	15,233	13,986
高校生	978	767	752	712	689
中学生	970	897	962	940	832
小学生	1,994	1,909	1,831	1,752	1,569
乳幼児	1,219	1,154	1,107	1,054	1,022
人口	32,998	32,641	32,194	31,803	31,059
加入者数	21,430	20,428	19,949	19,691	18,098
加入率(%)	64.9	62.6	62.0	61.9	58.3

資料 市民環境課

10. 消防職員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消 防 士
平成15年度	72	1	1	5	9	18	13	25
16	72	1	1	4	11	17	14	24
17	71	1	1	5	11	17	13	23
18	70	1	1	3	11	17	14	23
19	69	1	1	5	11	17	12	22

平成13年度～平成14年度、司令補の中に主事1名含む。

資料 消防本部

平成16年度～平成17年度、司令の中に総務課長1名含む。

11. 消防団員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
平成15年度	333	1	3	9	9	10	36	265
16	329	1	3	9	9	10	36	261
17	330	1	3	9	9	10	36	262
18	330	1	3	9	9	10	36	262
19	330	1	3	9	9	10	36	262

資料 消防本部

12. 火災発生件数

単位：件、千円

年 次	火 災 発 生 件 数									損 害 額
	総 数	建 物				建 物 以 外				
		全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	林 野	車 両	船 舶	その他	
平成14年	16	3	2	2	-	2	4	1	2	155,860
15	26	7	2	4	6	-	4	3	-	67,541
16	17	5	1	2	1	1	5	1	1	16,285
17	11	2	1	2	-	1	3	1	1	28,169
18	16	1	1	4	2	1	5	2	-	32,797

資料 消防本部

13. 原因別火災状況

単位：件

区 分	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
総 数	16	26	17	11	16
たばこ	-	1	1	-	1
こんろ	-	5	1	2	1
かまど・風呂	-	1	-	-	-
かまど	-	-	-	-	-
炉・焼却炉	2	-	1	-	-
ストーブ等	1	4	-	-	2
煙突・煙道・排気管	1	-	3	2	-
電気機器・装置	1	1	1	-	1
電灯電話等の配線	-	1	2	1	3
たき火	1	-	-	-	-
溶接機・溶断機	-	1	-	-	1
灯	1	-	1	-	-
放火・放火の疑い	1	2	-	1	4
その他	2	4	5	2	2
不明	6	6	2	3	1

資料 消防本部

14. 救急出動件数

単位：件

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	不 搬 送
平成 14 年													
出場件数	833	2	-	2	83	19	9	104	8	8	547	51	
搬送件数	802	1	-	2	78	19	8	103	7	6	530	48	31
搬送人員	825	2	-	2	100	19	8	103	7	6	530	48	
平成 15 年													
出場件数	933	14	-	3	104	13	3	109	5	18	609	55	
搬送件数	884	8	-	2	98	12	3	107	5	12	589	48	49
搬送人員	923	11	-	2	130	13	3	107	5	12	592	48	
平成 16 年													
出場件数	893	5	3	1	91	23	4	124	9	20	548	65	
搬送件数	838	4	2	-	83	23	4	121	9	15	522	55	55
搬送人員	882	4	2	-	123	23	4	122	12	14	523	55	
平成 17 年													
出場件数	914	-	-	1	78	33	5	109	4	11	615	58	
搬送件数	857	-	-	1	73	32	5	106	3	6	581	50	57
搬送人員	877	-	-	1	89	32	5	108	3	6	582	51	
平成 18 年													
出場件数	952	1	-	3	57	17	3	117	4	11	672	67	
搬送件数	898	-	-	2	54	16	3	111	4	7	642	59	54
搬送人員	922	-	-	2	76	16	3	111	5	7	643	59	

資料 消防本部

15. 災害の発生と被害状況

年 月 日	種 別	被 害 状 況
天保 14 年 4 月 25 日 (1843)	地震・津波	6 時ごろ、国後、根室、厚岸、釧路地方大地震の津波のため水死 46 名、家破壊 75 戸、船舶破損 61 隻。
明治 8 年 3 月 (1875)	流 氷	海浜流水せきをなす厚さ 10~20m。昆布被害。
" 27 年 3 月 22 日 (1894)	地 震	市街道路 60~90m さける。落石、納沙布 2 灯台ランブレンズ破損。
" 41 年 12 月 15~16 日 (1908)	暴 風	漁船 34 隻転覆、行方不明 140 名。
大正 5 年 12 月 28~29 日 (1916)	暴 風 雪	船舶 24、家屋全壊 3、堤防、道路決壊。
" 8 年 8 月 4 日 (1919)	大 雨	床上浸水 34 戸、床下浸水 78 戸。
" 13 年 11 月 10 日 (1924)	暴 風 雨	漁船 12 隻転覆、流失 10 隻、死者 3 名、行方不明 1 名。
" 14 年 1 月 12 日 (1925)	暴 風 雪	市街電灯、電話切断、落石無線空中線切断、釧根間不通。
" 15 年 12 月 18 日 (1926)	暴 風 雪	凍死 2 名、家屋倒壊破損 16 戸、船舶、道路被害あり。被害額 100,000 余円。
昭和 2 年 10 月 10 日 (1927)	暴 風	建網流失、溺死 4 名。
" 3 年 4 月 23 日 (1928)	暴 風 雪	なだれ多数、電信電話被害多し、発動機船 7 隻漁船 10 隻、行方不明 35 名。
" 4 年 1 月 1 日 (1929)	暴 風 雪	死者 1 名、護岸、電信施設、船舶に被害損。
" 8 年 3 月 28~29 日 (1933)	暴 風 雪	低気圧根室半島通過により死者 5 名、家畜 165 頭、家屋全半壊 20 戸、船舶破損 2 隻。
" 12 年 7 月 11~13 日 (1937)	台 風	根釧地方死者 12 名、家屋全壊 3 戸、浸水 170 戸漁船沈没、座礁 12 隻、行方不明 5 名。
" 16 年 9 月 5~7 日 (1941)	台 風	根室地方家屋全壊 5 棟、半壊 12 棟、床下浸水 28 棟。
" 24 年 12 月 28 日 (1949)	暴 風 雪	根室付近をかすめて通過して発達した低気圧による。倒壊家屋 3 戸、電話電灯断線多し、根室~釧路間 1 日運休。
" 27 年 3 月 20 日 (1952)	大 雨	河川はらん浸水家屋 100 余戸。19~20 日降水量 83.7 mm。
" 29 年 5 月 10 日 (1954)	暴 風 雨	漁船乗組員 191 名遭難死亡、管内の被害 7 億円。
" 32 年 8 月 5~7 日 (1957)	大 雨	根釧地方梅雨末期前線死傷 3 名、家屋全半壊 4 戸、浸水 1,158 戸、畑冠水 1,831ha。
" 35 年 12 月 25~26 日 (1960)	暴 風 雨	根室沖を通過して発達した低気圧による陸上 20、海上 30m/s のふぶき。列車運休、電信・電話障害、学校休校、床上浸水 15 戸。
" 35 年 5 月 24 日 (1960)	津 波	チリ沖地震による津波襲来のため、死者 1 名、床上浸水 39 棟。被害額 2,330 万円。
" 40 年 1 月 8~9 日 (1965)	暴 風 雪	根室の南を通過した低気圧による陸上 20、海上 25m/s の風による高潮。全壊 7 戸、一部破損 19 戸、床上浸水 14 戸、床下浸水 22 戸、漁船被害 134 隻、水産施設木工被害多数。
" 48 年 6 月 17 日 (1973)	地震・津波	根室半島沖地震。マグニチュード 7.4、震度 5、重傷 3 名、軽傷 19 名、住宅全壊 2 戸、一部破損 5,034 戸、津波による床上浸水 61 戸外、水産港湾、商工業その他被害。被害額 1,897 百万円。
" 49 年 1 月 24~26 日 (1974)	風雪波浪	千島南東海上を北上した低気圧による風雪波浪。市道根室~穂香線 120m 決壊、根室港湾施設破損 3 ヶ所。被害額 48 百万円。
" 49 年 2 月 9 日 (1974)	高 波	根室東海上を通過した低気圧による最大瞬間風速 27.4m/s の風による高波 (6~7m の波)。花咲港港湾施設 6 ヶ所破損、花咲港流通センター施設破損。被害額 78 百万円。
" 49 年 10 月 20 日 (1974)	暴 風 波 浪	最大瞬間風速 18.2m/s による暴風波浪。海岸侵食港湾施設破損。被害額 297 百万円。
" 50 年 1 月 17~18 日 (1975)	暴風雪波浪	根室南東海上通過の低気圧による暴風雪波浪、漁船流失 1 隻、破損 63 隻、住宅破損 26 戸、水産施設、港湾施設破損。被害額 52 百万円。
" 51 年 4 月 7~8 日 (1976)	暴 風 雪	根室の東海上を通過した低気圧による暴風雪 (水分を多量に含んだ雪のため着雪)。住宅一部破損 5 戸、漁船沈没 6 隻、破損 71 隻、水産関係資材流失、港湾関係破損 3 ヶ所。被害額 144 百万円。
" 54 年 10 月 19 日 (1979)	暴風雨波浪 洪水	台風 20 号の通過により総降水量 144 mm を記録。水産被害・住家被害・農業被害を中心に被害額 1,341 百万円。(岬町・西浜町・宝林町・月岡町住民に避難命令。)
" 55 年 10 月 26 日 (1980)	暴風雨波浪	低気圧の通過により漁船破損 2 隻、サケ定置網 14 ヶ統破損。被害額 102 百万円。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
昭和 56年 1月 2 ~ 3日(1981)	暴風雪波浪	低気圧の通過により豊里で100mにわたって海岸侵食。 住家・非住家被害等被害額50百万円。
" 56年 5月 25日 (1981)	大雨洪水	低気圧の通過により日降水量52mmを記録。浜松地区で崖崩れ2件発生。 被害額40百万円。
" 56年 8月 5 ~ 6日(1981)	暴風雨波浪 洪水	台風12号の通過により長節及び婦羅理で海岸侵食。歯舞漁協・落石漁協で漁具被害 10件。被害額41百万円。
" 56年 8月 23~24日(1981)	大雨洪水	台風15号の通過により根室港の船揚場張ブロック延長が90mにわたって散乱。 漁網1ヵ統及び営農被害など被害額25百万円。
" 57年 6月 28日 (1982)	大雨洪水	台風5号の通過により漁網13ヵ統破損。被害額169百万円。
" 57年 10月 20日 (1982)	大雨洪水	低気圧の通過により漁船の破損1隻、漁網5ヵ統破損。 被害額21百万円。
" 57年 10月 25日 (1982)	波 浪	低気圧の通過により最大風速28.3m/sを記録。 住家の破損、水産被害など被害額131百万円。
" 58年 3月 17~18日(1983)	暴風雪波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速37.2m/sを記録。国道44号線・道々根室半島線全 線通行不能。花咲港西防波堤破損や住家・営農被害など被害額185百万円。
" 61年 9月 4日 (1986)	大雨洪水	台風15号から変わった低気圧の通過により根室測候所観測史上最大の日降水量148 mmを記録。浜松地区に避難命令。住家被害83棟、土木被害31件、水産被害15件な ど被害額172百万円。
" 62年 9月 1日 (1987)	暴風波浪	台風12号から変わった低気圧の通過により最大瞬間風速29.3m/sを記録。住家の屋 根トタンの飛散101件。 被害額14百万円。
" 63年 10月 30~31日(1988)	暴風波浪	低気圧の通過により根室測候所観測史上最高の最大瞬間風速37.6m/sを記録。 住家被害27棟、水産被害286件、土木被害10件。 被害額1,450百万円。
" 63年 11月 24~25日(1988)	大雨洪水 暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速35.4m/sを記録。住家被害23棟、水産被害165件、 営農被害27件。 被害額537百万円。
平成 元年 8月 16~17日(1989)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	納沙布岬を通過した台風14号により総降水量139mm、最大瞬間風速27.7m/sを記録。 住家被害61棟、漁具・漁網などの水産被害79件、道路の決壊8ヶ所。 被害額186百万円。
" 2年 11月 4~5日(1990)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速30.8m/sを記録。住家一部破損12棟、営農施設25 件、漁具、漁網などの水産被害47件。 被害額675百万円。
" 2年 11月 9~11日(1990)	暴風波浪 大雨洪水	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/s、総降水量57.5mm/sを記録。市街地の一部、 納沙布などで住家約1,000戸が停電となる。住家一部破損23棟、営農施設被害14件、 漁船破損などの水産被害19件など被害額75百万円。
" 3年 2月 16~18日(1991)	暴 風 雪 大 雪 波 浪	低気圧の通過により最大瞬間風速34.5m/s、総降雪量23cmを記録。幌茂尻などで一時 停電となる。住家一部破損16棟、営農施設被害8件漁船破損などの水産被害11件な ど被害額18百万円。
" 3年 9月 27~28日(1991)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風19号の通過により最大瞬間風速30.1m/s、総降水量39mmを記録。厚床で塩害に より約1,600戸が17時間にわたり停電となる。住家一部破損16棟、水産施設の屋根 剥離、漁網流出などの水産被害10件など被害額168百万円。
" 4年 9月 11~12日(1992)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風17号の通過により最大瞬間風速28.9m/s、総降水量258.5mm、日降水量211.5m で観測開始以来第1位を記録。1時間における最大降水量29mmを記録。住家床上、 床下浸水109棟、水産施設被害28件。 被害額116百万円。浜松地区住民に避難勧告。
" 5年 1月 15日 (1993)	地 震	釧路沖地震、マグニチュード7.8、震度4、軽傷11名、住家一部破損130棟、商工業 被害83件、水産被害11件、学校破損13校など被害額407百万円。 厚床、歯舞で断水。歯舞、厚床の一部、敷島町の一部2,152戸が停電。
" 6年 10月 4日 (1994)	地震・津波	北海道東方沖地震、マグニチュード8.2、震度5。北海道の太平洋側に津波警報。 重症8名、軽傷42名、住家全壊17棟、半壊271棟、一部破損1,533棟、床上浸水2 棟、漁船破損12隻などの水産被害、道路亀裂等58ヶ所などの土木被害、港湾1港区、 漁港10港の破損、商工業被害501件など被害総額17,865百万円。沿岸住民に避難勧 告。火災1件発生(部分焼)別当賀、初田牛、西厚床の一部で停電。市内全域9,450 世帯で断水。JR花咲線根室~厚床間が11月2日まで不通。
" 7年 11月 8 ~ 9日 (1995)	暴風波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速33.5m/sを記録。住家一部破損19棟、営農施設 35件、漁具・漁網などの水産被害66件など、被害額540百万円。
" 9年 11月 17~18日 (1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.8m/sを記録。住家一部破損1棟、学校破損2校、 教員住宅破損1棟、汚水処理施設破損1棟など、被害額6百万円。
" 9年 11月 23日 (1997)	強風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速31.9m/sを記録。住家一部破損6棟、港湾1港区、 漁船水没2隻、漁船破損などの水産被害9件など被害額10百万円。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成 9 年 11 月 26 ~ 28 日 (1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 33.0m/s を記録。住家一部破損 2 棟、学校給食共同調理場 1 棟、漁船破損 3 隻など被害額 3 百万円。落雷により花咲港地区の一部 48 戸が電話不通。
" 10 年 8 月 30 ~ 31 日 (1998)	大雨洪水	低気圧の通過により総降水量 170.5 mm を記録。床下浸水 8 棟、崖崩れ 7 件、道路決壊 3 ケ所、漁船破損 2 隻、漁場被害など被害額 13 百万円。
" 10 年 9 月 16 ~ 17 日 (1998)	大雨洪水 暴風	台風 5 号の通過により最大瞬間風速 30.0m/s、総降水量 126 mm を記録。漁船破損 1 隻、漁網被害 4 件など被害額 127 百万円。
" 10 年 9 月 23 日 (1998)	大雨洪水	台風 7 号の通過により最大瞬間風速 25.0m/s、総降水量 94 mm を記録。浜松地区で崖崩れ 1 件発生。被害額 2 百万円。
" 11 年 8 月 7 日 (1999)	雷 雨	未明から早朝までの落雷により、水道ポンプ場、ＴＶ中継局、消防分遣所サイレン、埋立処理場、小中学校の各施設において電気系統の故障・断線などの被害発生。市内の住家 995 世帯が停電。被害総額 6 百万円。
" 11 年 12 月 7 日 (1999)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 36.2m/s を記録。住家被害 23 棟、漁船の座礁 1 隻、教育施設のガラス破損など総被害額 2 百万円。
" 12 年 1 月 28 日 (2000)	地 震	根室半島南東沖を震源とする震度 4、マグニチュード 6.8 の地震が発生。重・軽傷者各 1 名。
" 13 年 9 月 11 日 (2001)	大雨洪水 波 浪	台風 15 号の通過に伴い最大瞬間風速 32.8m/s、総降雨量 169.5 mm を記録。漁船破損と漁網被害各 1 件、市道の法面崩壊による通行止めなど被害額 4 百万円。
" 14 年 1 月 27 ~ 28 日 (2002)	暴風雪大雪 波 浪 高 潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速 36.0m/s を記録。住家被害 3 件、公共施設被害 5 件、瑠璃地区など 124 戸で停電発生。被害総額 1 百万円。
" 15 年 3 月 8 ~ 9 日 (2003)	暴風雪波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 30.8m/s を記録。商工業被害 1 件、国道 44 号線道道 7 箇所通行止めなど被害額 2 百万円。
" 15 年 6 月 21 日 (2003)	大雨洪水	低気圧の通過により、総降雨量 105 mm を記録。総合運動公園法面芝崩落、スワン 4 4 遊歩道の法面滑落など被害額 2 百万円。
" 15 年 9 月 26 日 (2003)	地震・津波	十勝沖地震、マグニチュード 8.0、震度 4、北海道太平洋沿岸東部に津波警報。軽症 4 名、住家一部破損 18 棟、港湾被害 11 件、漁港被害 3 件、商工業被害 35 件、学校破損 15 件など被害総額 178 百万円。ＪＲ花咲線根室～厚床間が 29 日まで不通。落石・光洋町地区住民の 26 世帯 92 名が自主避難。
" 16 年 1 月 13 ~ 16 日 (2004)	暴風雪 波 浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 33.0m/s を記録。床上浸水 1 件、床下浸水 1 件、住家一部破損 17 件、ウニ種苗センター玄関ガラス破損、船揚場斜路の破損 2 件など被害額 5 百万円。
" 16 年 2 月 23 ~ 24 日 (2004)	暴風雪 波 浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 35.0m/s を記録。軽症者 1 名、住家一部破損 4 件牛舎屋根トタン剥離、街路灯倒壊など被害額 5 百万円。
" 16 年 9 月 7 ~ 8 日 (2004)	暴風波浪	低気圧の通過により、1939 年観測からの極値の最大瞬間風速 39.3m/s を記録。重症者 1 名、軽症者 3 名、住家一部破損 13 件、倉庫・店舗などの屋根トタン剥離など被害額 8 百万円。
" 16 年 11 月 29 日 (2004)	地震・津波	釧路沖地震、マグニチュード 7.1、震度 4。重症者 3 名、軽症者 1 名、港湾・漁港被害 2 件、水産共同利用施設被害 2 件、学校等施設 4 件など被害額 353 百万円。ＪＲ花咲線 70 分の遅れ。
" 16 年 12 月 6 日 (2004)	地 震	根室半島南東沖地震、マグニチュード 6.9、震度 4。軽症者 1 名、物的被害 5 件。
" 17 年 5 月 19 日 (2005)	風 害	低気圧の通過により、最大瞬間風速 37.1 m/s を記録。住宅一部損壊 4 件など 19 件。被害額 12 百万円。
" 17 年 8 月 1 日 (2005)	土砂災害	低気圧の通過により、降水量 86 mm を記録。床下浸水 3 件、崖崩れ等 6 件（浜松 5 件、汐見町 1 件）の計 9 件。浜松地区に避難勧告。被害額 1 百万円。
" 17 年 9 月 7 ~ 8 日 (2005)	大雨・洪水 暴風・波浪	台風 14 号の通過により、降水量 41 mm、最大瞬間風速 30.7 m/s を記録。学校施設被害 1 件など計 3 件。被害額 1 百万円。
" 17 年 9 月 21 日 (2005)	地 震	震源地：国後島付近、マグニチュード 5.9、震度 4 被害なし。
" 17 年 11 月 29 日 (2005)	暴風・波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 31.7 m/s を記録。ごみ埋立処分場など物的被害が計 7 件。被害額 1,176 千円。
" 17 年 12 月 26 日 ~ 27 日 (2005)	暴風・波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 36.8 m/s を記録。住家被害 5 件など計 9 件、被害額 151 千円、国道及び道道 8 路線が一時通行止め。
" 18 年 2 月 26 日 ~ 27 日 (2006)	暴風・波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 34.4 m/s を記録。住家被害など計 4 件、被害額 55 千円。
" 18 年 10 月 6 日 ~ 9 日 (2006)	大雨・洪水 暴風・波浪 高 潮	爆弾低気圧の通過により、1939 年観測からの極地の最大瞬間風速 42.2 m/s を記録。重傷者 2 名、軽症者 5 名、住宅被害 242 件（床上浸水 13 件、床下浸水 12 件、一部損壊 217 件）、農業被害 134 件、水産被害 458 件、商工被害 100 件など 1,083 件。被害額 1,968 百万円。温根沼などで 12 世帯 23 名が自主避難。市内の 5,470 戸で停電。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成 18 年 11 月 15 日 (2006) ~ 16 日	津 波	震源地：千島列島、マグニチュード 7.9、震度 1 北海道太平洋沿岸東部に津波警報 津波到達時刻（花咲港）：15 日 21 時 29 分、40cm（最大波） 15 日 21 時 43 分市内全域に避難勧告。避難人数 約 900 人。被害なし。
" 18 年 11 月 22 日 (2006)	地 震	震源地：国後島付近、マグニチュード 5.5、震度 4 被害なし。
" 18 年 12 月 31 日 (2006)	地 震	震源地：根室半島南東沖、マグニチュード 5.1、震度 4、被害なし。
" 19 年 1 月 6 日 (2007) ~ 8 日	暴 風 雪 波浪・高潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速 35.2 m/s を記録。 床下浸水 2 件、住家一部破損 4 件。被害額 63 千円。市内の約 3,800 世帯で停電。
" 19 年 1 月 13 日 (2007)	地震・津波	震源地：千島列島東方（北大西洋） マグニチュード 8.2、震度 3 北海道太平洋沿岸東部に津波警報。 津波到達時刻（花咲港）：13 日 21 時 40 分、20cm（最大波） 13 日 13 時 36 分沿岸 31 地区に避難勧告（3,310 世帯、9,206 人対象） 避難人数約 800 人。被害なし。
" 19 年 7 月 1 日 (2007)	地 震	震源地：根室支庁北部、マグニチュード 5.6、震度 4、被害なし。
" 19 年 8 月 17 日 (2007)	津 波	震源地：南米東部ペルー沿岸、マグニチュード 7.9。 北海道太平洋沿岸東部に津波注意報。 津波到達時刻（花咲港）：17 日 7 時 53 分、10cm（最大波） 被害なし。
" 19 年 10 月 9 日 (2007)	地 震	震源地：北海道東方沖、マグニチュード 5.8、震度 4、被害なし。